

明治大学公共政策大学院 ガバナンス研究科10周年記念シンポジウム

公共政策大学院の未来 ~これまでの10年とこれからの10年~

2014年9月28日(日) 14:00~17:30

明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン2階

開会挨拶14:00

市川 宏雄 (明治大学専門職大学院長・ガバナンス研究科長・教授)

教員紹介14:10

第一部14:20~15:45

基調講演 「公共政策大学院の課題」 真淵 勝(京都大学教授)

基調講演 「公共政策大学院にかけた夢」 中邨 章(明治大学名誉教授)

(司会) 市川 宏雄(明治大学専門職大学院長・ガバナンス研究科長・教授)

第二部15:50~17:30

パネルディスカッション

「ガバナンス研究科で何を学んだか」

成澤 廣修 (1期生・文京区長)

早坂 義弘 (1期生・東京都議会議員)

北川 嘉昭 (1期生・荒川区副区長)

金井 聡 (3期生・森ビル株式会社 都市開発本部 計画統括部 計画企画部 担当部長)

菊地 宏江 (3期生・日光市職員)

吉田 佐織 (3期生・浜松市職員)

(司会) 青山 侑(ガバナンス研究科特任教授)

お申し込み

当日参加も可能ですが、会場準備の都合上、事前にFAXまたはE-mailにてご連絡下さい。
「明治大学ガバナンス研究科 シンポジウム参加希望」と明記(E-mailの場合には必ず表題に入力してください)し、氏名、職業、郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレスを御記入のうえ、お送りください。FAX 03-3296-4321 / E-mail gabaken@mics.meiji.ac.jp
お問い合わせ：明治大学 専門職大学院事務局 TEL: 03-3296-2397



入場無料

第一部 講演者紹介



真淵 勝 (まぶち まさる) 京都大学大学院 法学研究科教授

1980年3月京都大学法学部卒業、1982年11月京都大学大学院法学研究科博士課程中途退学、1982年12月大阪大学法学部助手、1985年8月大阪大学法学部助教授、1992年10月大阪市立大学法学部助教授、1995年10月大阪市立大学法学部教授、1999年10月京都大学大学院・法学研究科教授 現在に至る。2012年10月から日本政治学会理事長、2014年5月から日本行政学会理事長(いずれも現職)。主著、『大蔵省統制の政治経済学』(中央公論社)『行政学』(有斐閣)。



中野 章 (なかむら あきら) 明治大学名誉教授・理事長特任アドバイザー 自治大学校特任教授・政策研究大学院大学客員教授

1966年カリフォルニア大学バークレー校政治学部卒業(B.A.)。1973年南カリフォルニア大学大学院政治学部博士課程卒業。政治学博士(Ph.D.)。2008年3月まで明治大学副学長・大学院長。元国際連合行政専門委員会委員の他、国際行政学会副会長。現在、日本自治体危機管理学会理事長。2007年マレーシア政府から叙勲。2008年アジア行政学会から顕彰。同年、緒方貞子国際協力機構理事長から表彰を授与。著書に『自治体主権のシナリオ』、『危機と72時間』、『東京市政と都市計画』、『国家のゆくえ』共著、『行政の危機管理』共編著、『自治責任と地方行政改革』共著など多数。



市川 宏雄 (いちかわ ひろお) 明治大学専門職大学院長・ガバナンス研究科長・教授

1947年東京都に生まれる。早稲田大学理工学部(建築学科)、同大学院博士課程を経て、カナダ政府留学生としてウォータールー大学大学院博士課程(都市地域計画)修了(Ph.D.)。(財)国際開発センター、富士総合研究所等を経て、明治大学政治経済学部教授(都市政策)。先進国の大都市圏の政策分析をする一方、第一線の海外の世界都市研究家と都市総合力ランキングを継続的に発表する。政府、自治体など多くの政策委員長・委員のほか、日本テレワーク学会会長、NPO日本危機管理士機構理事長等を務める。専門は都市政策、危機管理、次世代構想。著書に『東京五輪で日本はどこまで復活するか』、『山手線に新駅がでる本当の理由』、『東京の未来戦略』、『危機管理学』他多数。

コーディネーター/司会

第二部 登壇者紹介



成澤 廣修 (なりさわ ひろのぶ) 文京区長

1966年生まれ、文京区本郷出身。駒澤大学法学部卒業、明治大学公共政策大学院修了。1991年、当時全国最年少の25歳で文京区議会議員に初当選。区議を4期務めた後、2007年4月に区長に初当選(現在2期目)。2010年4月、地方自治体首長初の育児休暇を2週間取得し、話題となった。2010～2012年、明治大学経営学部特別招聘教授に就任。現在、特別区長会幹事、内閣府少子化危機突破タスクフォース委員、東京都子供・子育て会議委員等も務める。著書に『なんちゃって育児休暇でパパ修行』(主婦の友社)。



早坂 義弘 (はやさか よしひろ) 東京都議会議員

1968年東京都杉並区生まれ。1993年立教大学法学部卒業、2006年明治大学公共政策大学院修了。2001年防災情報機構NPO法人事務局長。全国で防災講演を行う他、『防災士制度』創設に事務責任者として尽力。2005年自民党が行った初の候補者全国公募の第一号に選出。同年都議初当選(現在3期目)。ユニークな観点からの防災施策を説く。ニックネームは「ミスター防災」。『災害調査歴』米国ハリケーンカトリーナ、中国四川大地震など、国内外多数。2011年東日本大震災では、発災当日から被災地で支援活動。



北川 嘉昭 (きたがわ よしあき) 荒川区副区長

1958年生まれ。1981年法政大学法学部卒業後、荒川区に入る。防災課長、商工振興課長、政策企画課長、総務企画課長、総務企画部長を歴任し、2014年荒川区副区長に就任する。2006年明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科を修了。リサーチペーパーのテーマは、『自治体における政策形成の現状と今後の方向性』について。現在は、『荒川区民総幸福度(GAH)』や公会計制度改革などの課題に取り組んでいる。



金井 聡 (かない さとし) 森ビル株式会社 都市開発本部 計画統括部 計画 企画部 担当部長

群馬県生まれ。1984年3月明治大学工学部建築学科卒業後、森ビル株式会社入社。愛宕グリーンヒルズ・表参道ヒルズなどの都市開発プロジェクトを担当し、現職。会社務めの傍ら、2006年明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科に入学。都市農地の保全をテーマにしたリサーチペーパー「東京のコンパクトシティ化とグリーンベルトの形成」を書き上げ修了。その後、縁あって群馬県みどり市内に農地を取得、週末、米づくり、野菜づくりで汗を流しながら、都心・郊外・地方について考える。著作「多摩の畑から採れた本」『多摩の畑から群馬の畑へ』『群馬の畑から』(いずれも、けやき出版)。



菊池 宏江 (きくち ひろえ) 日光市職員

明治大学文学部卒業後、公務員に。2003年2月から2006年3月の新日光市誕生まで、合併協議会事務局で5市町村の合併事務に従事する。合併後は 行政改革課、税務課、観光交流課、介護保険課に勤務し、現在環境課勤務。2006年4月明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科に入学し、地域振興、公共経営、危機管理等を研究する。大学院修了後は、公益財団法人東京財団、一般財団法人地域活性化センターで地域振興を学ぶ。一般財団法人公共経営研究機構公共MBA認定、NPO法人日本評価学会評価士(初級)。



吉田 佐織 (よしだ さおり) 浜松市職員

静岡県浜松市出身。広報課、都市計画課、国際課での外国人集住都市会議の担当を経て、現在、中央図書館郷土資料室に勤務。地域に関するレファレンスやデジタル化事業、多文化サービスなどに従事。2006年より浜松から2年間幹線通学し、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科を修了。+在住フィリピン人のための社会教育支援、子どもたちの学習支援活動を行う特定非営利活動法人フィリピンナガイサ理事。



青山 侑 (あおやま やすし) ガバナンス研究科特任教授

1943年東京生まれ。中央大学法学部法律学科を1976年に卒業後、都庁に入る。経済局・目黒区・政策室・衛生局・都市計画局・生活文化局等を経て、高齢福祉部長、計画部長、政策報道室理事等を歴任。副知事を4年(財政・都市構造・危機管理・防災等を担当)務めて2003年退職。専門は自治体政策・都市政策・危機管理・日本史人物伝。2008年から2009年にかけてコロンビア大学で都市政策の比較研究。2007年からフォード財団のニューオリンズ復興市民交流プロジェクトを主宰。著書に『都市のガバナンス』『自治体の政策創造』(ともに三省堂)、『首都圏計画地図』(かんき出版)、『ロンドンプラン』(監修・都市出版)、『小説後藤新平』(郷仙太郎名、学陽書房)、『10万人のホームレスに住まいを』(藤原書店)など。博士(政治学)

コーディネーター/司会

ガバナンス研究科のカリキュラム/入学試験情報

「ガバナンス研究科」は、政治や行政について、これからの世の中に必要とされる広範な「知識」を備えた専門家を育てようとしています。その目的を達成するために、「公共政策」に関する課題発掘・立案・決定・実施・評価に至る一連の政策形成過程に基づく科目編成を行っています。とりわけ、政策の展開過程における政治・行政学的見地、法律的一貫性、経済学的能率性とともに、環境・資源問題を含めて国際的見地を重視しています。政治・行政・経済・財政・法律の3分野を基幹科目群として配置し、それらを具体的に把握、理解するための応用科学群として政策分野研究科目を豊富に配置し、ガバナンスをめぐる諸相の理解を目指します。さらに、政策の対外発表能力涵養のための演習科目を用意しています。

<Ⅰ期入試>

出願期間 2014年10月8日(水)～10月15日(水)
試験日 2014年11月8日(土)
合格発表 2014年11月11日(火)
入学手続 2014年11月12日(水)～11月20日(木)

<Ⅱ期入試>

出願期間 2015年1月5日(月)～1月13日(火)
試験日 2015年2月7日(土)
合格発表 2015年2月10日(火)
入学手続 2015年2月11日(水)～2月19日(木)

※9月入学も実施しています。また、全課程を英語で実施する英語コースも設置しています。